

## 上級クラス①：アロマテラピーインストラクター養成コース

(2016年3月試験対応)

- 本コースは、(公社)日本アロマ環境協会※AEAJが毎年3月・9月に実施する「アロマテラピーインストラクター試験」対応コースです。
- 当スクールは、(公社)日本アロマ環境協会※AEAJの総合認定校です。

授業カリキュラムは、試験対策に限らず実践的な内容となっております。実習も豊富に行い懇切丁寧にご指導いたします。  
 将来インストラクターとして活躍される方にも時に役立つよう精油を使った実習や、介護施設、老人病院や助産院での生のアロマ体験談を盛り込んだ豊富な内容となっております。わかりにくい解剖生理学も丁寧に解説いたします。  
 また、本講座は、アロマセラピスト学科試験を受験する方は必須授業となります。修了後「必須履修科目履修証明書」をお渡しいたします。

### ●「必須履修科目のみ」受講をお考えの方

以下日程中、※印の5日間(2.5時間×2講座×5回 全25時間)通っていただきます。  
 学習内容：精油学総論／精油学各論／アロマテラピー利用法／アロマテラピー教育

#### <T. E. N. アロマアソシエーション の特徴>

- ・少人数制で開催しておりますので質問しやすい環境で疑問もすぐ解決。和気あいあいと学んでいただけます。
- ・他校にない当校の老人病院での経験、利用例なども盛り込んでおります。
- ・(公社)日本アロマ環境協会指定の30種類に13種類を加えた43種類の精油について解説いたします。
- ・後日『直前インストラクター試験 傾向と対策講座』(有料)もあります。
- ・振り替が可能です。(1年有効 平日コース、土日コース両日開かれる場合は曜日の変更も可能です)



<日程> ※2015年10月開講 → AEAJアロマテラピーインストラクター試験：2016年3月受験

：火曜日クラス： ①2015年10/13※ ②10/27※ ③11/10※ ④11/24※ ⑤12/8※ ⑥12/22 ⑦2016年1/12 ⑧1/26 ⑨2/9 ⑩2/23

：土曜日クラス： ①2015年10/10※ ②10/24※ ③11/7※ ④11/21※ ⑤12/12※ ⑥12/26 ⑦2016年1/16 ⑧1/30 ⑨2/13 ⑩2/27

<時間> 10:00~12:30、13:30~16:00<休憩1時間> (2.5時間×2講座×10回 全20講座/50時間)

<場所> アロマテラピースクール T. E. N. アロマアソシエーション 虎ノ門校

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-15-8 クレジデンス虎ノ門 1303

最寄り駅) 神谷町 (日比谷線)、虎ノ門 (銀座線)、御成門 (三田線)、新橋 (JR) など

<講師> 西村 真理子・石田洋子・湯本浩世・佐藤由希子 (公社) 日本アロマ環境協会認定インストラクター・アロマセラピスト

<受講料> 一般受講生: **162,000 円+税 (分割払い可 5回まで) 10%引きキャンペーン中♪**  
 当校既受講生: **150,000 円+税 (分割払い可 5回まで) マカデミアナッツ油 50ml を1本プレゼント♪**  
 当校開催アドバイザー認定講習会受講者: **160,952 円+税 (分割払い可 5回まで) マカデミアナッツ油 50ml を1本プレゼント♪**  
 必須履修科目のみ: **110,000 円+税 → 86,574 円+税 割引キャンペーン中♪**

- ・ 受講料には、独自テキスト代・実習などの教材費用が含まれます。
- ・ 副教材として「アロマテラピー用語辞典 (AEAJ)」「ぜんぶわかる人体解剖図 (成美堂出版)」をご用意ください。※必須履修科目のみ受講の場合は不要。当校で購入可能です、ご希望の方はお気軽にお申し付けください。初回では使用しません。
- ・ 一括から5分割払いができます。分割のご希望の方はコース申し込みの際にお申し出ください。※必須履修科目のみの場合は一括のみです。
- ・ 欠席の場合、1年間振り替えが可能です。欠席の場合は、3日前までにお知らせ下さい。
- ・ 当日のキャンセルは、原則振り替え不可とさせていただきます。
- ・ 振替受講の際、人数により椅子のみご用意となる場合がございます、予めご了承ください。

<お振込先> 三井住友銀行 成城支店 普通 3550054 (ユ) ティーイーエヌ

<ご連絡先>

アロマテラピースクール T. E. N. アロマアソシエーション

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-15-8 クレジデンス虎ノ門 1303

T E L : 03-3433-1028 F A X : 03-3433-1027 E-mail: inquiry@tenaroma.com



## &lt;カリキュラム&gt;

※AEAJ 標準カリキュラム学習指導要綱から

AEAJ 資格制度のカリキュラム	
<p><b>精油学総論 (※)</b></p> <p>アロマテラピーの実践のために精油の基本的な事柄を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】AEAJ の精油の定義とアロマテラピーの専門家として求められる精油の基礎知識を学習します。</p> <p>===</p> <p>精油／精油の伝達経路／精油の製造法／精油の化学 精油の成分変化／精油の安全性／その他の用語</p>	<p><b>精油学各論 (※)</b></p> <p>アロマテラピーの実践のために各々の精油の特徴を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】アロマテラピーインストラクター試験、アロマセラピスト試験の対象となる31種類の精油についての基本情報を学習します。また31種類の香りを体感するとともに、他者との感じ方の違いについて理解します。当校の授業では、毎回、異なる精油を取り上げ、香りのアクティブイメージワークの実習を交えて学習します。</p> <p>===</p> <p>精油 31 種類とその基本情報（植物名、学名など）+その他の精油 13 種類</p>
<p><b>基材論</b></p> <p>基材とは何かを学び、各々の基材の特徴を理解しアロマテラピーの実践に活用するための事柄について学ぶことが目的です。</p> <p>【要旨】アロマテラピーインストラクター試験、アロマセラピスト試験の対象となる 12 種類の植物性油性基材とその他の基材について、分類や特徴などを学習します。</p> <p>===</p> <p>植物性油性基材／植物性油性基材 12 種類 その他の基材（クレイ、ミツロウなど）</p>	<p><b>アロマテラピー利用法 (※)</b></p> <p>各々の利用法を理解し、精油の選択を含むアロマテラピー利用法を実践、体感することが目的です。</p> <p>【要旨】アロマテラピー利用法を実習します。</p> <p>===</p> <p>芳香浴法／ルームスプレー／吸入法（蒸気吸入法）／沐浴法（全身浴・半身浴・手浴法・足浴法）／湿布法（温湿布法・冷湿布法） バスソルト／化粧水／トリートメントオイル／セルフトリートメント ミツロウクリーム／クレイパック</p>
<p><b>ホスピタリティとコミュニケーション</b></p> <p>アロマテラピーにおけるホスピタリティとコミュニケーションについて理解を深めることが目的です。</p> <p>【要旨】アロマテラピーインストラクター、アロマセラピストに求められるホスピタリティについて学習します。また、ホスピタリティの実践に必要なコミュニケーションの概要とスキル、種類、心得、注意点について学習します。</p> <p>===</p> <p>アロマテラピーにおけるホスピタリティの考え方／ホスピタリティとコミュニケーション／コミュニケーション</p>	

<p><b>健康学</b></p>	<p>アロマテラピーを実践するうえで一般的な健康の概念を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】自分自身の生活を見直すことも含めて、健康にアプローチする自然療法としてのアロマテラピー。アロマテラピーの現場で健康管理に役立つ実践的な知識を学習します。</p> <p>===</p> <p>栄養／運動／休養 健康管理(女性の健康など)</p>	<p><b>メンタルヘルス</b></p>	<p>アロマテラピーを実践するうえで、一般的なメンタルヘルスとストレスの概念について理解することが目的です。</p> <p>【要旨】メンタルヘルスやストレスについて、その基本的な知識を学習します。</p> <p>===</p> <p>ストレスとメンタルヘルス／ストレスケア／ストレスと疾病</p>
<p><b>アロマテラピーの歴史</b></p>	<p>現代のアロマテラピーに至るまでの芳香植物の利用の歴史を学び、アロマテラピーの奥深さや豊かさを知ることが目的です。</p> <p>【要旨】アロマテラピーの源流を古代文明までさかのぼって学習します。</p> <p>===</p> <p>芳香植物の利用の歴史／香料の歴史／芳香植物と医療</p>	<p><b>解剖生理学</b></p>	<p>恒常性などアロマテラピー教育に関わるために必要な解剖生理学の知識を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】基本的な身体の仕組みと働きについて理解し各器官、各組織が単独で活動するのではなく、巧妙な連携によって外界の変化に対して常に恒常性(ホメオスターシス)を保つように調節され、生命活動を営んでいることを学習します。</p> <p>===</p> <p>身体の発生／神経系／内分泌系／免疫系 嗅覚／皮膚の構造と機能／恒常性</p>
<p><b>タッチング論</b></p>	<p>アロマテラピーにおけるタッチングの重要性を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】タッチングについて、その意義や目的などを学びます。アロマテラピーの利用法のなかには、湿布法やトリートメント法など『触れる』という行為と直接つながるものが多いです。『触れる』ことが人として自然で大切な行為であることを学習します。</p> <p>===</p> <p>タッチング／タッチングの方法／アロマテラピーにおけるタッチング</p>	<p><b>ボランティア論</b></p>	<p>AEAJ が考えるボランティアの定義や特性などボランティアの概要を理解することが目的です。</p> <p>【要旨】AEAJ が定義するボランティア、ボランティアの特性や実践方法について学習し、アロマテラピーとボランティア活動について理解します。</p> <p>===</p> <p>ボランティアの概要／ボランティアの実践／アロマテラピーとボランティア活動</p>

**アロマテラピー教育**  
(※)

アロマテラピーインストラクターとして求められることを理解し、アロマテラピー教育を実践するために必要な事柄を学習することが目的です。

【要旨】インストラクターとして安全で豊かなアロマテラピーを社会に対して普及、啓発できる能力を身につけます。AEAJ 資格保持者としての責任を理解しアロマテラピーの専門知識を高めるとともに、教育における倫理性、教育能力、現場管理能力の必要性を理解します。ここでは、主に教育能力と現場管理能力の育成に重点をおいて、理論とともに実習もとりいれて学習します。===

アロマテラピー教育概論/AEAJ 認定アロマテラピーインストラクターの心得/Aロマテラピー教育実習

青色: アロマテラピーインストラクター、アロマセラピスト共通カリキュラム

緑色: アロマテラピーインストラクター独自カリキュラム

(※) 印: アロマテラピーインストラクター資格必須履修科目

＜独学でアロマテラピーインストラクター試験を受験される方＞

認定校に通わず、独学でアロマテラピーインストラクター試験を受験される方は、上記カリキュラム中の※印箇所を認定校で受講することが必須条件になります。

必須科目: 精油学総論/精油学各論/Aロマテラピー利用法/Aロマテラピー教育

受講を希望される方は、ご連絡いただく際に「必須科目受講希望」とお教えてください。

◆ 無料説明会 ◆

T. E. N. アロマアソシエーションにて、無料説明会を開催しています。

実際に教室の雰囲気を見てみたい、通える範囲なのか確かめたい、授業について詳しく知りたい。など、ご不明な点がございましたら是非説明会にお越しくださいませ。

なお、予約制になっております。日程などは、以下 HP からご覧くださいませ。

<http://tenaroma.com/school>

お申し込み・お問い合わせはお気軽にご連絡くださいませ。

アロマテラピースクール T.E.N.アロマアソシエーション

E-mail:inquiry@tenaroma.com Tel:03-3433-1028 Fax:03-3433-1027